

部局名	都市整備部	所属名	公園緑地課	所属長名	柳澤 洋	電 話	483-1151 内線3230
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3347		事務事業名称	都市公園建設事業						短縮コード	経常		臨時	3347
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	05	公園建設費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		都市公園法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
土地区画整理事業や老朽した公園の改修による公園整備が必要となったため。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
公園整備がされることにより、市民が憩いの場として利用できるようになる。						大項目（節）	02	第2節公園・緑地						
						中 項 目	01	1. 公園・緑地						
						小 項 目	01	(1)都市公園の整備						
						細 項 目	01	①住区基幹公園の整備						
					実施計画の計画事業	5065	辺田前土地区画整理地内近隣公園・街区公園整備事業							
						5067	勝田台中央公園整備事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： ・西八千代土地地区画整理事業における公共施設管理者負担金の支出 ・西八千代北東部近隣公園の実施設計業務委託 ・勝田台中央公園施設の撤去工事 ・辺田前土地区画整理地内近隣公園・街区公園の実施設計業務委託									
	※平成24年度に計画していること： ・西八千代北東部近隣公園整備工事 ・西八千代南部近隣公園実施設計委託 ・勝田台中央公園整備工事 ・辺田前2号，3号，5号公園整備工事									
意図 （何を狙っているのか）	新たな公園整備や既存公園の改修により，市民の憩いの場としての公園を提供する。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	西八千代北部土地区画整理事業に伴う公園整備	ha	0.69	2.2	2.2	2.2			
	指標 2	勝田台中央公園整備	ha	1.75	1.75	1.75	1.75			
	指標 3	辺田前土地区画整理地内近隣公園・街区公園整備事業	ha	0	2.08	2.08	0.77			
活動指標	指標 1	西八千代北部土地区画整理事業に伴う公園整備	ha	69	2.2	2.2	2.2			
	指標 2	勝田台中央公園整備	ha	1.75	1.75	1.75	1.75			
	指標 3	辺田前土地区画整理地内近隣公園・街区公園整備事業	ha	0	2.08	2.08	0.77			
成果指標	指標 1	西八千代北部土地区画整理事業に伴う公園整備	ha	0.69	2.2	2.2	2.2			
	指標 2	勝田台中央公園整備	ha	1.75	1.75	1.75	1.75			
	指標 3	辺田前土地区画整理事業地内近隣公園・街区公園整備事業	ha	0	2.08	2.08	0.77			
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		3347	事務事業名称	都市公園建設事業			所属名	公園緑地課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	56, 508	114, 540	98, 913	183, 968	
		県	千円					
		地方債	千円	101, 400	234, 300	104, 900	379, 400	
		一般財源	千円	13, 932	45, 160	16, 378	86, 092	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			負担金150, 000千円	負担金150, 000千円 勝田台中央公園改修工事 23, 000千円	負担金150, 000千円 勝田台中央公園改修工事57, 225 千円	勝田台中央公園改修工事 410, 155千円	
	人件費 (B)			千円	9, 137. 8	12, 687. 5	11, 499. 8	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円		180, 977. 8	406, 687. 5	231, 690. 8	
							663, 515. 8	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		市民に憩いの場として，安心・安全な公園整備の推進をすることにより，上位の施策に結び付いている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		今後，継続して時代や住民ニーズにあった公園整備を継続していくことが必要である。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		都市公園の整備は，まちづくり，住民ニーズ等を考慮し行政が整備するものである。				
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		現状の「対象」・「意図」で成果に結び付けることができる。				
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☒ 両方可能性がある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		国の交付金を活用し，公園施設の整備や老朽化した施設のリニューアルを行う。				
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☒ 上記以外の方法		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
						2		実施主体 (所管部署)	
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☒ ない						

コード	3347	事務事業名称	都市公園建設事業				所属名	公園緑地課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			平成２６年度までは、まちづくり交付金制度による勝田台中央公園改修工事，辺田前地区及び大和田地区の公園建設及び社会資本整備総合交付金による西八千代北部地区の公園建設があることから事業規模は拡大する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☒ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			平成２６年度までは、まちづくり交付金制度による新川周辺の公園建設及び社会資本整備総合交付金による西八千代北部地区の公園建設があることから事業規模は拡大する。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
安心・安全な公園整備，勝田台中央公園の改修，西八千代北部土地区画整理事業区域内や辺田前土地区画整理地内（現村上南地区）の公園整備などの要望がある。									

所属長コメント	公園建設事業も，平成23年度より工事に着手し，新川周辺地区都市再生整備計画の計画年次に合わせた事業を実施することができた。平成24年度においては，勝田台中央公園の小体育館，公園整備に加え村上南地区の3箇所の公園整備が予定され，西八千代北東部近隣公園整備等順調に推移されていることから，今後も事業計画にあった整備に努める。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			公園建設事業については，経費の増加を伴うことから，費用対効果を検証したうえで，効率的・有効的な事業の遂行に努めること。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☒ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									